



Tokyo Gakugei University Repository

東京学芸大学リポジトリ

<http://ir.u-gakugei.ac.jp/>

Title	岩田孝三先生略歴(fulltext)
Author(s)	
Citation	学芸地理(24): 2-5
Issue Date	1970-02-22
URL	http://hdl.handle.net/2309/118957
Publisher	東京学芸大学地理学会
Rights	

岩田孝三先生略歴

明治40年1月30日 新潟市学校町3番丁に生る。
本籍 浦和市常盤7丁目21の1
現住所 同上

学 歴

大正15年4月1日 新潟県立新潟中学校を経て、東京高等師範学校文科第一部
(地理・歴史専攻)に入学
昭和5年3月15日 同校卒業
同年4月1日 東京文理科大学地理学科に入学
昭和8年3月15日 同大学における学士試験に合格(卒業) 理学士の称を受
く
同年4月1日 引続き同大学研究科(大学院)に入学
昭和9年3月15日 同研究科を退学す

職 歴

昭和9年3月31日 第二東京市立中学校(現上野高校)教諭に任ぜらる(東京府)
昭和11年3月30日 同校教諭の任を辞す
同年2月15日 陸軍経理学校教授に囑託せらる。
昭和12年4月1日 陸軍教授に任ぜらる。(内閣) 陸軍経理学校教官にせらる
昭和19年5月30日 早稲田大学講師を囑託さる
昭和20年9月3日 陸軍経理学校の解散により教授解任せらる
昭和20年9月20日 早稲田大学並びに駒沢大学講師を囑託さる
昭和21年11月27日 教職適格審査の結果、両大学講師を辞任す
昭和26年2月21日 中央教職適格審査委員会において教職適格と判定さる
昭和26年5月16日 文部教官に任ぜられ、東京学芸大学教授に補せらる
同年6月1日 早稲田大学講師(教育学部)を囑託さる
昭和27年1月29日 「わが国における国界、藩界に関する政治地理学的研究」
と題する論文により東北大学より理学博士の称号を授与さ
る
昭和45年3月31日まで引き続き現職

岩田孝三先生著作目録

著 書

題 目	発 行 所	年 月 日
国境政治地理	東学社	昭和13年7月
地 政 学	朝日新聞出版局	昭和17年1月
国防地政学	帝国書院	昭和18年6月
境界政治地理学	帝国書院	昭和28年9月
—— わが国における国界、藩界についての政治地理学的研究 ——		
「政治地理」	帝国書院	昭和33年6月
「政治地理」再版改訂	帝国書院	昭和38年10月
関址と藩界	校倉書房	昭和37年9月
—— その歴史地理的解明 ——		

共 著

「人文地理」(国家と政治)	森北出版会社	昭和24年3月
「人文地理」(国土と国境)	青林書院	昭和25年8月
「人文地理学」	金子書房	昭和31年7月

翻 訳

ロッシング・バック著		
「支那土地利用地図集成」	東学社	昭和13年9月
ワルター・パール著		
「資源の闘争」	誠文堂新光社	昭和16年5月

論 文

(雑誌掲載のもの)

題 名	雜 誌 名	発 表 年 次
1 「越後梨について」	地理教育誌	昭和6年9月
2 「ポーランド・コリドールの政治地理的研究」	地理学評論	昭和7年10月
3 「越後平野における河川境界についての政治地理的研究」	大塚地理学会論文集 第三集	昭和8年5月

- 4 「輪中・州島についての政治地理的
研究」（上・下） 地理教育誌 昭和8年11月，12月
- 5 「伊達・南部藩界における境界集落に
ついて」 「地理と経済」誌 昭和11年9月
- 6 「越後低湿地方における水利の問題」 「地理教育」誌 昭和12年2月
（郷土地理研究会奨賞論文第一位当選）
- 7 「政治地理学と地政治学との関係」
（上・下） 「地理教育」誌 昭和12年5月，6月
- 8 「政治地理学の理論について」 地理学評論 昭和12年6月
- 9 「境界信仰に関する地理的意義」 地理学評論 昭和13年6月
- 10 「濠垂地中海領域における政治地理的
問題」（上・下） 「地理学」誌 昭和13年7月，8月
- 11 「蒙疆地区における政治地理」
（上・下） 「地理教育」誌 昭和14年1月，2月
- 12 「南方圏の地政学」 「都市問題」誌 昭和17年6月
- 13 「地政学的にみた日本民族の内陸・海
洋両面性格」 「地政学」誌 昭和17年2月
-
- 14 「人文地理学の在り方」 「新地理」誌 昭和22年10月
- 15 「関東地方の観光地理」 「新地理」誌 昭和25年5月
- 16 「戦後における世界の政治地理学」
内田寛一先生記念論文集 昭和31年
- 17 「藩界」紛争裁決に関する政治地理学
的研究 東京学芸大学研究報告第三集 昭和31年
- 18 「政治地理学の新しい問題」 「人文地理」誌
第八卷第三号 昭和31年
- 19 「国境の概念について」 「政治地理」第一集
日本政治地理学会 昭和35年11月
- 20 「世界の政治区」新世界地理（世界総論）第一巻
朝倉書店 昭和37年5月
- 21 「アルプス・ヒマラヤ山脈における最近の国境問題」 「政治地理」第2巻
日本政治地理学会 昭和38年5月

- 新世界地理（世界総論）第1巻
- 2 2 「太平洋島嶼の政治地理的研究」 「地理」誌 昭和39年6月
- 2 3 「政治地理的にみたヨーロッパ諸国の
国境事情」 「新地理」誌 昭和41年9月
（補充）「政治地理」第3集 昭和43年11月
- 2 4 「タイ国の政治地理」「政治地理」第3集 昭和43年11月
- 2 5 「府県界設定の政治地理事情」 昭和44年9月
特に東北地方諸県を中心として 東京学芸大学紀要第21集

地理教育に関する論文

- 1 第19回国際地理学会議地理教育部会
報告 「新地理」誌 昭和36年3月
- 2 世界の地理教育事情 「地理」誌 昭和36年4月
- 3 国家についての学習とその取扱い方 明治図書 昭和43年9月

共 著

- 新地理教育（地理教育の本質） 金子書房 昭和30年2月

地誌に関する論文

- 1 「フィリピン」（東南アジア）
新世界地理第4集 朝倉書店 昭和34年10月
- 2 「スピッツベルゲン」諸島 「地理」誌 昭和36年3月
- 3 「北ヨーロッパ」（北部ノルウェー）
世界地理風俗大系第19巻 誠文堂新光社 昭和40年5月
- 4 「ブラジル」「新しい世界」第13巻 国際情報社 昭和40年5月